

地域住宅生産者グループ No.201

イーハトーブの夢・築き隊

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
イーハトーブの家	岩手県内全域

グループの特徴とメッセージ

私達は、住宅の復興を地域の再生として考えている。私達は夫々、地域の景観形成から自然景観形成にいたるまで専門家を交えて幅広い活動をしている。景観形成においては建築意匠の分野にとどまらず、歴史と文化を紐解きコミュニティーデザインとしての個に拘りを持っている。自然景観形成に於いても野生生物調査から自然の復元に至まで、人間界と自然界の接点的役割を担う業務に携わっている専門家の適切なアドバイスも得られる状態にある。地域の再生の大きな鍵となる。又、生産にあたっては地域を知り尽くした人々による実働部隊としての大きな組織力とそれを支え続けてきた多くの職人たちの技術力がある。地域材についてもネットワークを活用した供給体制を整えている。

グループの基本情報

グループ名称	イーハトーブの夢・築き隊
所在地	岩手県花巻市下小舟渡
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	復興住宅設計・施工
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 45 社 製材 : 6 社 建材流通 : 3 社 プレカット : 3 社 設計 : 5 社 施工 : 28 社
代表者名	(株)木村設計 A・T 代表取締役 木村 清且
主な受賞歴・ 活動内容 等	なし

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,000～1,800 万円
価格の基準面積	66～119 m ²
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	110 戸	
うち地域材活用の住宅	40 戸	
うち長期優良住宅	12 戸	
グループとしての 施工実績	あり (又はなし)	戸 (なし⇒空欄)
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	110 戸	
自由記入欄 (上記以外の実績等)	500 万円以上の大～ 中規模リフォーム工事を 36 戸程度受注 (年間)	

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	鷹背紅子(たかのほし こうこ)	メール	Takanohashi-sekkei@lagoon.ocn.ne.jp
電話番号	019-622-2533	F A X	019-654-2041
ホームページ	http://kimura-sekkei-at.jp/		
自由記入欄			

地域型復興住宅

イーハトーブの家

地域型復興住宅のイメージと特徴

■地域材にこだわった伝統的な家づくり

- ・グループ内の原木供給事業所、製材工場と入念な打合せをし、岩手の伝統工法に基づいた住宅の供給を旨とします。
- ・伝統工法の再確認と新しい価値観の省エネ工法を旨とします。

■各地域の景観にあった地域の個性を創出する様な住まいづくり

- ・里山の木材の入手を行い、岩手の自然を考慮して勾配屋根とします。又、軒を深く出し、腰壁を保護し、長期に建物を守るようなデザインとします。
- ・地域に残されている古建築物の再利用も実績としてあり、伝統の継承を旨とします。



地熱利用による省エネ住宅の実例



古建築物再利用の実例



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：66.2 m ² 2階：52.9 m ²
設計	株式会社木村設計 A・T	施工	(株) 佐々木工務店 (地中熱利用住宅)
施工費	1,695 万円 (設計費用・地中熱ヒートポンプ設置費用は除く)	施工	(株) 藤正建設 (古建築物再利用住宅)

設計方法や地域材活用に関する特徴

■地域の木を使って家をつくる

- ・木は家となっても生きています。
地域の家はそこで育った木でつくるのが一番適していると考えます。

■家は一緒につくるもの

- ・一生、住み続ける家です。
夫々のライフスタイル・ライフサイクルに合った家づくりを一緒に考えます。

主に活用している地域材について

地域材の名称	岩手県産材
樹種	アカマツ・栗・唐松・杉
産地	岩手県全域
認証制度等	県産材証明
主に取扱う材種	無垢材、
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	自分の山の木を使って、家を建てたいと思っている方も充分対応できます。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■木のぬくもりが感じられる暖かい家を皆で一緒につくります。

- ・最初に、家の計画をしっかり立てます。計画図が決まってから図面を作成します。その図面に添って、地域に適した木材や仕上げの材料を決めます。(自分の山の木を使う場合は、山に行って、大黒柱など特徴のある木を探します。山から木を伐採して、製材・乾燥・加工をします。)

資材や木材を供給してくれる業者さんをまじえ、大工さんとじっくり打合せをして、施工方法や工程を決めます。

その工程に沿って、今まで培ってきた技術で大工さんが家づくりを始めます。

後は、家が出来上がる過程を、建主さんにじっくり見守ってもらいます。

家が完成した後も、無垢の木を使った家は、柱や梁が割れたり動いたりします。

一年目、二年目と皆でじっくり見守ります。

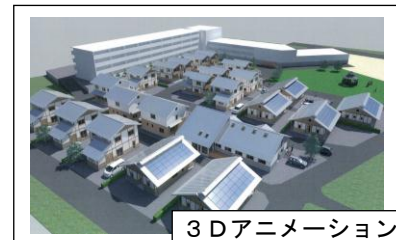
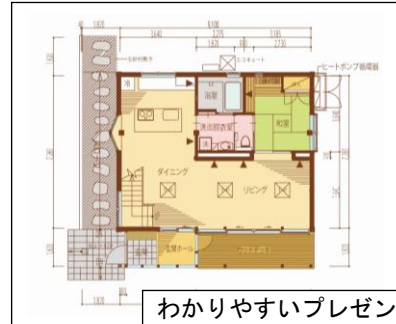


地域住宅生産者グループ イーハトーブの夢・築き隊

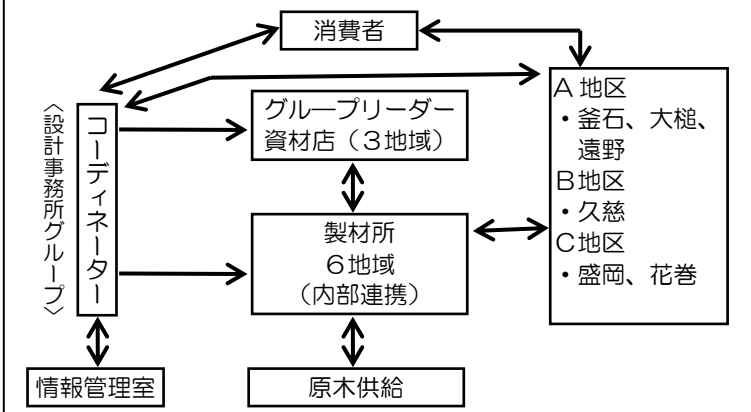
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■「情報管理室」によるグループのデータベース化とコーディネート

- ・イーハトーブの夢・築き隊の中に「情報管理室」を設け、建材のストック量・各業種の現況の掌握を計り、コーディネーターが適切な指示ができるように情報発信を行います。
- ・相談者との打合せ後、迅速な図面作成から3Dアニメーションの作成により、グループ各社が情報の共有をめざします。



岩手県イーハトーブの家地域型復興住宅生産・流通ネットワークの供給体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■対応窓口と維持管理体制

- ・相談受付窓口：(有) 鷹觜建築設計事務所 担当鷹觜 紅子 (たかのはし こうこ) 尾形勝四郎 (おがた かつしろう) 相談受付時間: 電話による相談 019-622-2533 平日午前 10 時から午後 4 時 FAX 019-654-2041 HP: <http://kimura-sekkei-at.jp/> メールアドレス: Takanohashi-sekkei@lagoon.ocn.ne.jp (鷹觜) k-kimura@kimura-sekkei-at.jp (木村) メールによる相談は休日問わず随時相談窓口で受け付けた相談を、全設計事務所にメールで連絡。その後、相談内容により、内陸・沿岸北部・沿岸南部の地区担当者に連絡。地区担当者から適任と思われる事務所に連絡し、すばやく対応します。
- ・施工を担当した工事店が、将来にわたってきめ細やかな維持・管理が出来るような体制を構築する。建築主に工事履歴情報の提供を行う為、グループで維持管理計画書の作成を行います。

